

男女共同参画社会実現に向けて 『仕事と家庭』

都留市男女共同参画推進委員会

本格的な少子高齢社会を迎え、家庭生活においても社会生活においても男女問わず、一人ひとりに、その個性と能力を十分発揮する機会が確保されていることが重要とされてきています。

女性が仕事を持ったり、また持ち続けていく上で、特に「仕事と家事・育児との両立が難しい」ことをあげています。

このような状況は、男女の性別役割分業意識に基づく「仕事も家庭も」という二重の負担を背負っている女性にとって厳しい現実を示すものとなっています。たしかに、男女雇用機会均等法や育児・介護休業制度など、仕事と家庭の両立を可能とする制度面における条件整備は進んできていますが、採用・昇進などにおける男女差別やセクシュアル・ハラスメントにみられる企業内の意識や実態など依然として女性の就労環境を疎外する状況も存在しています。

今後このような状況を変えていくためには、職場における差別的慣行・習慣の是正や啓発、関係法規などの周知を、ねばり強く勤労者、事業主に対して働きかけていくことが必要です。また、女性もしっかりとした職業意識を持ち、自己啓発に努めなければなりません。同時に、男性の意識も改革する必要があります。このため、今までの仕事中心の価値観を見直し、積極的な家庭責任と地域への関わり的重要性を認識していただき、男女が共に仕事・家庭の両立が可能となるよう、様々な施策を積極的に推進していかなければならないのではないのでしょうか。

都留市男女共同参画推進委員会では、男女共同参画社会の実現に向けての「女性の雇用状況調査(仮称)」や「啓発冊子」の作成を計画しています。地域の特性に応じた問題点を認識し、具体的に実効性のある計画を策定し推進していきたいと思

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

ネイチャーセンター ガイド(33)

●1階展示フロアでは・・・

「紅葉の写真展」開催中

都留の森は奥深く、その森の多様性には驚かされます。木々の葉が色づき、地面に落下するのはもう少し。いよいよ冬がやってきます。森が、冬ごもりの準備をする様子と都留の森を写真でお楽しみください。

主にブナ帯の写真を展示しています。

11月3日(金)～12月3日(日)

●フィールドでは・・・

いきものたちが冬ごもりの準備を進めているようです。

皆さんの家のまわりではどうですか？

カケスという野鳥がせっせとドングリを運び、野草はタネを地面に落としはじめ、樹木は真っ赤に染めた実で野鳥や動物をさそっています。

秋の夜長を楽しんでいますか？

夜なががい、ながいと思われているあなた。過ごし方を工夫してみましょう！

たとえば、寝ることをたのしむ、夜空を眺めることをたのしむ。普段、しないようなことにチャレンジしてみるのも・・・。

●ケナフパルプの紙漉体験

「手づくりのハガキづくりに挑戦！」

手づくりのハガキで年賀状にそなえよう。

紙はどうやってできるのかな？どんな材料が使われているのかな？そんな疑問に答えながら体験してみよう。体験料は無料です。

開催日は、休館日以外毎日開催

時間 午前9時半～午後4時

●「そばくな疑問」をおまちしています！

自然のなかの「森」をひとつとりあげただけでも、とっても奥深いものです。そして、わからないことだらけ。

そんな、あなたのそばくな疑問にお答えします。



ハガキづくりの様子



連絡・問合せ先

都留いきものふれあいの里ネイチャーセンター

開館時間：午前9時から午後4時まで

休館日：月曜日、祝祭日の翌日 ☎(45)6222